みかど化工の生分解マルチフィルム

ユニーク農材

スーパードロン®

生分解性プラ
登録番号1130

スーパードロンの特長

① **中期分解タイプ（＃18）**

スタンダードタイプで初めてお使いの方にお勧めです。

中期強化分解タイプ（＃20）

スタンダードタイプより、もう少し分解を抑えたい方にお勧めです。
（ミカドロン Z 後継品）

② **作業性向上**

生分解マルチ特有の縦裂けが少ないのは勿論、収穫後ロータリー掛けをした際の絡みつきが少なく作業性が向上します。

③ **バタつき軽減**

適度に伸縮性がある為、畝の形状にフィットした状態での展張が可能で、密着性に優れ、風によるバタつきが少なくなります。

スーパードロン規格

色	品	厚み	分解タイプ	幅	巻数	梱包単位
黒	無孔品 有孔品	＃18	中期	95	200m	２本
				135		
		#20	中期強化	150		

※300m～600mも対応可能です。

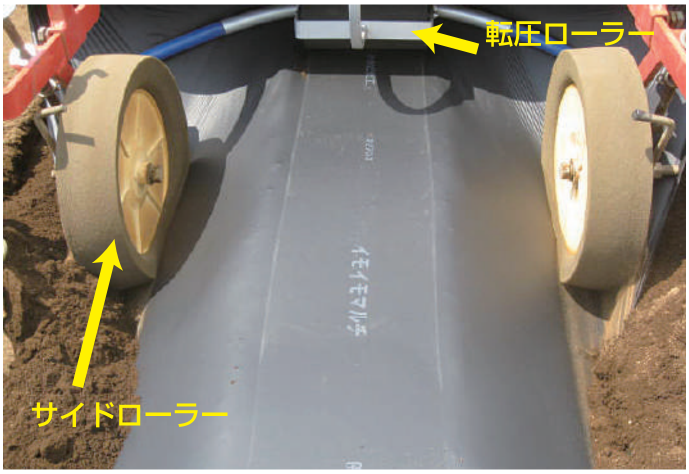
※その他規格・生産時期につきましてはご相談ください。
　又、ホーリー（有孔）規格につきましては事前にお問い合わせください。

みかど化工株式会社

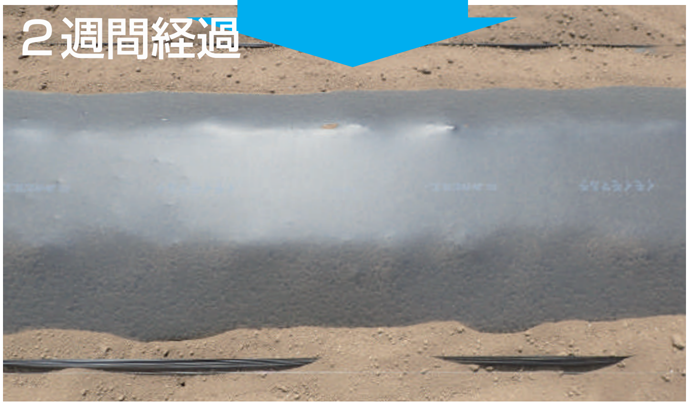
生分解マルチ　マルチャー（畝立成型機）での正しい展張の仕方

①中央部の転圧ローラーとサイドローラーの調整を必ず行って下さい。
②フィルムにシワが寄らないように展張してください。
③伸縮性があるので過度に引っ張らなくても綺麗に展張できます。
④強く引っ張り過ぎると裂ける原因となります。
⑤マルチャー機による展張はゆっくりと行って下さい。

○　正しい展張の仕方

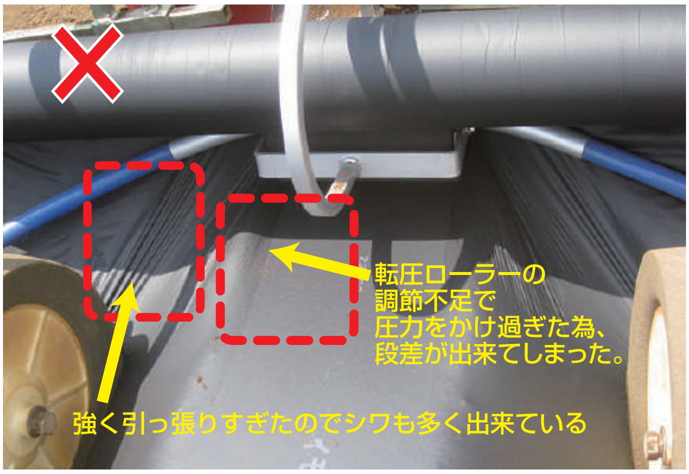


展張時、引きシワもなく転圧ローラーによる跡も小さく綺麗に展張。



正しく展張したことで、畝に沿って綺麗に張れている。
※伸縮性があるので過度に引っ張らなくても畝にフィットします。

×　正しくない展張の仕方



転圧ローラーで圧力を掛けすぎているので畝上部と畝横で段差が付いてしまった。転圧ローラー痕もはっきりと残っている状態。

過度に転圧ローラーの圧力を掛けたことや展張の際にフィルムを強く引っ張りすぎたことで裂けてしまった。

生分解マルチフィルムの使用上のご注意

1．本製品は高温・多湿・直射日光を避けて保管して下さい。
2．本製品は使用中、土壌の微生物によって二酸化炭素と水に分解します。
3．生分解マルチフィルムは微生物の活動・地温・水分・天候などにより分解速度が異なる場合がございます。
4．生分解マルチフィルムはポリマルチに比べ、透湿性が高いので土壌が乾きやすくなります。
5．フィルム展張後はフィルムに十分に土をかけて頂き、風に飛ばされないようにして下さい。
6．生分解マルチフィルムをマルチャー機械で展張する際の速度はゆっくり丁寧に張って下さい。
※地際部分より分解した場合、風が入り込みフィルムが飛ばされる危険がありますのでその場合は土のせをお願い致します。

みかど化工株式会社